

JBカラーコミュ!! Vol.01

2017年06月 発行 株式会社ジムブレーン

『魅せる』『伝わる』色彩コミュニケーション!!

カラーコミュ、出来ました！

2017年6月より、色彩コミュニケーション通信「カラーコミュ」を創刊する事となりました！！
この通信を創刊するきっかけとなったのは…

「モノクロよりカラーが良いとは聞くけど…何がどう良いの？」

「カラーにしたくても色の使い方がよく分からない」などなど。皆様から私たちへ寄せられる色に関してのご相談からです。

この様な疑問や悩みが多いことに気づいた私たちは、色彩に関しての知識を身に付けるべく色彩検定を受検しました！現在、ジムブレーンには6名の有資格者が在席しております。

そんな私たちが皆様の疑問や悩みを少しでも解決し、より良い印刷環境作りのお手伝いが出来るよう、この「カラーコミュ」で色彩に関する様々な情報を届けていきたいと思います。

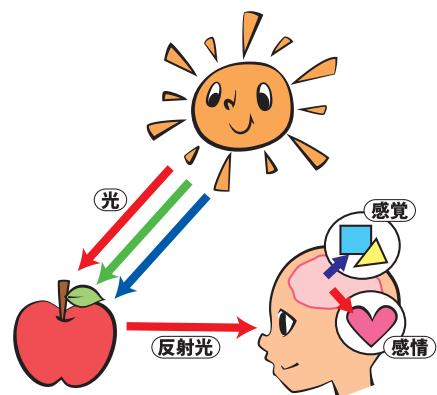
一緒に、相手に“伝わる”印刷物を創っていきましょう！！

色で溢れた世界なのはナゼ？

私たちは、産まれた時から当然のように多くの色に囲まれ、無意識のうちに色を認識し、時には自分で考えた色を世に送り出して生活してきました。

さて、ここで質問です。白と黒だけでも物体や文字の認識は出来るのに、様々な色を使うのは一体なぜなのでしょう？色に囲まれているのが当たり前すぎて、こんなことを疑問に思ったこともないですよね。そういうわけで、今回は色が持つ力についてお話ししたいと思います。

「色」が成り立つためには、「光」と「視覚（眼と脳）」が必要不可欠となります。詳しい説明は割愛しますが、私たちは固有の色が付いた物体を見ているのではなく、物体に当たった光を、眼を通して脳内変換し、色に置き換えているのです。そのため、色は人々の心理や身体に影響を与えます。要するに、私たちは無意識のうちに色に操られていたのです！「操られている」とは言い過ぎかもしれません、それぞれの場所や状況に見合った色を使うことによって、心を落ち着けたり、行動を促したりする効果があるのは事実です。色を使うと言うことは、人々の生活を豊かにするための手段のひとつなのではないでしょうか。



どの色がどのような印象・影響を与えるのか、代表的な色を例にあげてみました

赤

活動・情熱
衝動の色

警戒心、注意力
の喚起。興奮や
刺激をもたらし、
体温・血圧をあげ
る。

橙

暖か・活発
陽気の色

楽天的・陽気な
印象。消化促進、
食欲増進。身体
を活動的にす
る。

黄

好奇心・向上心
幸福の色

明るさ、希望を与
える。運動神経や
脳を活性化させ
る。注意を促す効
果も。

緑

調和・自然
平和の色

情緒の安定、安心
感の増加。身体を
癒し、筋肉の緊張
をほぐす。

紫

高貴・優雅
神秘の色

高貴さ優雅さを表
す。鎮静効果があ
り、リンパ管や心
筋、運動神経の働
きを抑制する。

青

安全・冷静
誠実の色

爽快感を与えた
り、精神的に落ち
着かせる。体温低
下、痛みを緩和す
る。

白

清潔・純粹
神聖な色

潔さや純真さを
表す。過去を清
算・リセットする
色。物を軽く、明
るく感じさせる。

黒

沈黙・高級感
男性的な色

力強さ、高級感を
与える。相手を威
圧し、力を象徴す
る。他の色を一番
引き立てる。

この様に色によって様々な効果があります。これを知ったうえで、お店の看板や商品パッケージなどを見てみると、どういう印象を与えるのかが分かって面白いですよ♪

デザインの種

今回のテーマ：
「色をひとつ足してみよう！」

配色を考える煩わしさやコストの関係などから、モノクロで原稿を作成する事も多いと思います。中には、「文字の太さや大きさを変えているから、黒1色でも内容は充分に伝わるでしょ！」と、あえてカラーを使わないという方も居るのではないかでしょうか？確かに、メリハリを付ければ黒色だけでも見やすいデザインは作成できます。ですが、そこほんの少し、たった1色を足してあげるだけでも、更に読み手へ想いが伝わるものになるんです！

前ページでご紹介した『色の持つイメージ』を参考に、色を1つ足してみたらどうなるのかを見ていきましょう。



◀元のモノクロ原稿。
これでも確かに
見やすいけど…



ポスターの雰囲気を活きある▶
情熱的なものにしたかったので
囲み枠と、一番伝えたい
「全国大会出場」を
赤色に変えてみました。
2箇所に赤色が入るだけでも
力強いイメージに変わりますね。



赤色に置き換えた場合を例に挙げましたが、優雅に見せたいと思えば「紫」、明るく快活に見せたいなら「黄」、落ち着いて見せたいなら「青」など、相手にどう感じてもらいたいかを色で表現してみませんか？文字だけでは伝えきれない想いが伝わるかもしれません。

もし色に困ったら、私たちジムブレーンの社員にご相談下さい！

イロイロ雑学

当然のことではありますが、言語が違えば呼び方も変わります。もちろん色の名前も、世界によって様々な呼び名があり、聞き馴染みのない色名は、新鮮な響きがあります。今回は、各国での「赤色」の呼び名をご紹介します。

【英語】レッド

【フランス語】ルージュ

【ドイツ語】ロート

【イタリア語】ロッソ

【スペイン語】ロッホ

【ポルトガル語】ヴェルメリオ

【オランダ語】ロードゥ

【ラテン語】ルーフス

【ギリシャ語】エリュトロン

【ロシア語】クラースヌイ

【中国語】ホン

【韓国語】パルガン

中には聞いたことのある言葉もあるのではないですか？（日本でも、「口紅」をルージュって言いますよね！）

色彩を使った印刷物で、より良いコミュニケーションを！

次回も

Let's カラコミュ！！